



いきがい

会員数（平成29年12月1日現在）

3,366名

ホームページ <http://sagamihara-sc.or.jp/>

相模原市シルバー人材センター

検索

(2018年)

平成30年1月1日

公益社団法人

相模原市シルバー人材センター

相模原市中央区富士見4-3-1

<事務局・中央事務所>	☎ 042(754)1177
<南事務所>	☎ 042(745)2158
<緑事務所>	☎ 042(783)1313
<津久井連絡所>	☎ 042(780)1872
<相模湖連絡所>	☎ 042(684)3126
<藤野連絡所>	☎ 042(686)6505

2ページ：会員演芸会を開催しました

3ページ：理事会だより、ブロック研修会が開催されました

4,5ページ：いきがいの仲間たち、緑ブロック、南ブロック、中央ブロック
日帰り旅行に行ってきました（南ブロック）

6ページ：安全管理委員会からのお知らせ、各種技能講習会が実施されました

7ページ：「特集」理事紹介 3ブロック

8ページ：読者投稿作品、配分金単価改定のお知らせ、シルバーの日活動報告、
一人一就業開拓のお願い、きもの同好会（中央）の紹介、退職職員のお知らせ

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、当センターが皆様の変わらぬご支援、ご協力を頂きながら、事業運営が図られていることに対し、心から厚くお礼申し上げます。

さて、ここ数年当センターの要であります会員の減少が続いていることは、様々な機会を通して申し上げ、会員の加入促進をお願いしているところであります。

「全国シルバー人材センター事業協会」の目標でありました、第一次会員数100万人達成計画も29年度で終了いたしましたが71万8千人にとどまる見込みです。これには社会情勢の変化と高年齢者雇用安定法の改正により、継続雇用制度の対象が希望者全員となり、現在では広く浸透しています。シルバー人材センターはこの影響等が多少あるかもしれません

ませんが、全国的にも入会者の減少と高齢化が急速に進んでいます。当センターにおいても会員の平均年齢が73歳と過去最高を更新しています。こうした中、シルバー人材センターの役割も多少変化してきたのかなと感じているところです。当センターでは、従来からの主力職種である屋外作業だけでなく、高齢会員でも比較的に就業しやすい屋内作業（事務仕事やパソコン関連）を獲得するべく就業開拓員を配置し、市内の民間企業などへのPR活動を行っています。また、新たな事業の展開を図り、親しみやすいセンターとして就業しやすい仕事を増やすことで、会員にとって魅力的なセンターとなることを目指してまいりたいと思っております。皆様の更なるご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

最後に皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、私の挨拶といたします。



新年のごあいさつ

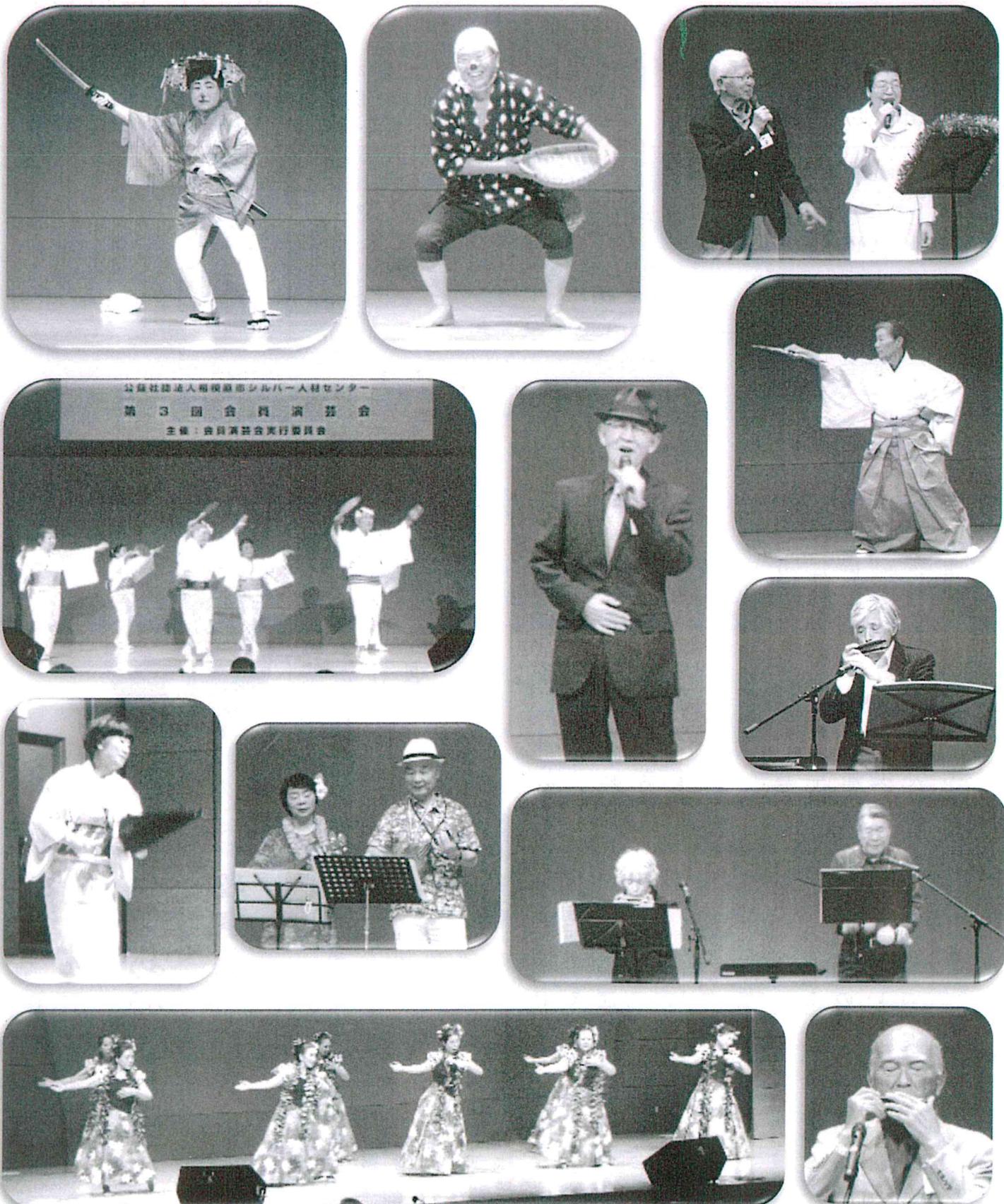
理事長 山中 森勝



賀正

会員演芸会を開催しました

平成29年11月16日（木）緑区にあるサンエールさがみはらホールにて、今年で3回目となる「会員演芸会」が開催されました。芸達者な会員による唄や踊りが38演目披露され、最後には会場全員が参加して「ふるさと」を合唱しました。アンケートによると、会員ではない方も50人以上観覧され、よいPRができました。紙面の関係で全ての写真を掲載できませんが、当日の楽しい様子をお伝えします。（写真撮影：シルバー写友会）



理事会だより 来年度の配分金単価基準が改定されました

平成29年10月19日、平成29年度第4回目の理事会が開催され、平成30年度の配分金見積単価基準が承認されました。今回の改定では、主に県下最低賃金の値上がりに伴い、格差が5%以上に拡大してしまっている部分が検討され、現在の配分金で時間当たり900円となっている職種について、920円に（指定管理者制度による施設での就業を除く）、除草（手刈り）について108円／m²（時間

970円）とすることで承認されました。除草については今後も需要の増大が予測される中、就業希望者が減少しており、最低額との格差を確保しました。

この他、定款の一部改正案として、理事会の承認が必要な新規会員の入会を、理事長の承認で可能とする案と、事業報告を、理事会の議決事項とする案などが承認され、次回総会の議案として提出されました。

ブロック研修会が開催されました

平成29年度ブロック研修会が11月9日の南ブロックから、緑ブロック、中央ブロックで順次開催され、11月28日に開催された緑ブロック研修会には、緑ブロック理事5名、地区長10名、貝渕事務局長、佐藤次長、田島緑事務所長が参加し、相模湖地区の神保理事の挨拶と司会で研修会が進められました。

研修会資料による平成29年8月までの事業実績、地区別会員数の変化と就業状況などの報告と人材センターのホームページを利用した入会手続きの簡素化、利用方法などの説明がありました。

日本の経済状況と企業環境の変化等による70歳以下の新入会員の減少傾向の中での新会員募集活動、退会者の低減にどう取り組むか、より魅力のある人材センターにするにはどうするかなど、活発な意見交換が行われました。



緑ブロック研修会

中央ブロック研修会は11月29日に山中理事長をはじめ中央ブロック理事4名、内海監事、学識経理事の木村文江さん、中央ブロックの地区長13名、松本中央事務所長が参加して開催されました。

山中理事長の挨拶に続き、会議室のスクリーンを使ったセンターホームページの使い方と活用法、入会促進への他市の取り組みに関する情報、入会手続きの簡素化などに関する情報の提供がありました。

・会員拡大の方法における就業相談会、入会紹介カードなどに関する活発な意見交換が行われました。また、次期班長と安全対策員の選出に関しては、地区ごとに異なる会員数や年齢状況において地区長が直面した問題の解決方法や将来考えられる問題点、シルバー人材センターのあり方などに関する意見交換が行われました。



中央ブロック研修会

ケアプラザさがみはらで家事援助に就業する高橋さんと風間さん

ケアプラザさがみはらは内出の交差点より約300m大島方向に行った右側にある4階建ての大きな建物です。ケアプラザのラウンジで高橋久子さんにお話をお聞きしました。ここには風間米子さんも就業されていますが、今日はお忙しくて会えませんでした。

高橋さんはお店をやめ、しばらくは遺跡掘りをしていました。その仲間からシルバー人材センターのことを聞き入会されました。ケアプラザの仕事は一年前ほどから就業しています。家事援助は介護職員が入居者の介護に忙しいので、入居者のシーツの交換、掃除機をかけたりモップ掛けをする床掃除、入居者が取り込んだ洗濯物を所定の位置に整理整頓して収納する作業、食事の後、食器洗い・片付け、トイレの掃除などの仕事をして手助けをすることです。この仕事は周りの人から喜ばれているということです。担当の部屋の入居者は10名で、大きなフロアーの中にそれぞれの個室、その中央に共有のリビング、その横に流し台があります。就業時間は7時から10時までの3時間です。勤務は月に8日就業しています。自由に出勤日が決められるのは非常に良いとのことです。

趣味は銭太鼓の同好会に入っているいろいろなところで演奏したり、ウォーキングの会では峰薬師の散策をしたり、認知症予防の会では高尾山に行くそうです。この高尾山行はそれぞれが行動内容を記録してそれを発表します。すべて脳によいことばかりです。また、花を育てるのが好きで、畑で菊や百日草を育てて、仲間たちに配って感謝されているそうです。「とにかく動けるうちは、いろいろなところに行って刺激を受け、仲間たちと話すことが楽しい」と言っていました。

ケアプラザさがみはらの事務の方々、ご協力いただきありがとうございます。

(山口)



株式会社「LIXIL」相模原ショールームの駐車場で就業する長嶋さんと日野さん

株式会社「LIXIL」相模原ショールームはJR横浜線古淵駅から徒歩約10分、国道16号線沿いに位置し、キッチン、トイレ、浴室、洗面室、玄関、エクステリア等が展示され、初めての家づくりやリフォームを検討されている方に役立つように工夫されたショールームとなっています。駐車場は地上地下合わせて20台が完備されています。営業時間は午前10時～午後5時、休館日は毎週水曜日（祝日の場合は営業）・夏期・年末年始です。その駐車場案内業務に就業する長嶋幸雄さんと日野守さんを取材しました。

就業期間は平成29年9月1日から平成30年3月31日まで、土・日曜日・祝日のみの勤務です。就業時間は13時から16時まで、実働3時間です。一人勤務なので、シルバー人材センター南事務所が作成した就業表に沿って就業しています。勤務日の変更はお互いに連絡を取り合って、交代しているそうです。

就業内容は駐車場（20台）への車の誘導案内と何台駐車できるかなど車の出入りのチェックをしています。満車になると満車の案内表示と他の駐車場を紹介することです。駐車場の状況管理を機械化するために工事

が進められており、近いうちに稼動されるそうです。

余暇の過ごし方を伺ったところ、長嶋さんはシルバー会員仲間グループで麻雀・カラオケなどを楽しんでおられます。日野さんは特技というか第六感が働くとのことです。また、指の動きが軽くなる指体操、「ひらがな」の文字構成の意味合いなども実演していただきました。

ご協力いただき、ありがとうございました。（松本）



左から日野さんと長嶋さん

庭木の手入れに就業する仲間たち

淵野辺5丁目のアサヒ飲料株式会社の敷地内の植木の手入れに、5月、8月、12月の年3回就業している佐藤武男さん、狩野克巳さん、木下昭敏さん、石井勝廣さんを取材しました。

植木の手入れは、9,000m²程の広い敷地の入口正面の円形の植込み、その左手にある正方形の植え込みをはじめ、敷地外周、建物間の植え込み、敷地外周にある多くの樹木に対して行います。

作業計画を立て、手入れをする樹木の周りにブルーシートを敷き、剪定時期や木の種類と状態に応じて電動刈込バリカン、剪定鋏、鋸などを使用して作業を行います。刈り取った葉や枝はビニール袋にいれ、周囲を熊手や箒で清掃します。

佐藤さんは山登りや神社仏閣を訪れることが趣味で、今年は“四国八十八箇所巡り”をしたそうです。狩野さんは地元の同好会での会合や歌の会などで余

暇を楽しんでおられます。木下さんはゴルフ一筋、ゴルフをやるために働いていると笑っておられました。

アサヒ飲料株式会社の坂本様、取材にご協力をいただきありがとうございます。佐藤さん、狩野さん、木下さん、石井さん、屋外の就業ですので、健康と安全に注意され、お元気でご活躍ください。
(山川)



左から、木下さん、佐藤さん、狩野さん、石井さん

修善寺もみじ祭りシルバー南ブロック日帰り旅行

11月18日土曜日、40名中女性18名の参加により華やかな賑わいの中、沼津港に到着。昼食は駿河湾の幸でボリューム満点の海鮮丼を食し、ビール、お酒、ジュースと注文が飛び交い満腹感と満足溢れる笑みで会員の親交を深めました。

新鮮館では、お土産を手に「もみじ林」、「虹の郷」に向かい見事な紅葉に“さすが～”の声やため息と感激の声が上がり、「もみじ祭り」を充分に観賞することができました。

修善寺は一般公開が初日とあって訪れる人が多く寺の周りには、火の見やぐら、趣のある古い宿や城下

町を連想させる街並みが素敵でした。

明治40年大正天皇が東宮（皇太子）の時、この庭園を「東海第一の庭園である」と言われ、名園になりました。また、鎌倉幕府二代将軍源頼家が北条義時との争いにより、こちらの修善寺にて暗殺された歴史的事件の舞台にもなりました。

帰りの車中は、言わずと知れたカラオケで盛り上がり女性からのリクエストが多く、デュエットも飛び出し楽しい雰囲気で和氣あいあいと早めの帰路に着きました。参加された皆さんのご協力ありがとうございました。
(南ブロック旅行幹事)



「もみじ林」入口にて



「虹の郷」入場前

【安全管理委員会のお知らせ】

【就業現場の安全巡回結果報告】

就業現場の事故防止活動の一環として、6月から10月までの5ヶ月間、安全管理対策員による就業現場の安全巡回を実施致しました。特に、重大事故に繋がり易い植木作業や除草作業はもとより駐輪場管理作業や清掃作業など多くの現場を巡回した結果、大勢の会員と事事故例などを含めた対

話をさせて頂きました。

これを機会に、今後共会員一人一人が安全意識を強く持って、就業前の安全確認などを徹底して行い安全就業に努めて頂きますようお願い致します。

尚、安全巡回の結果は次の通りです。就業現場の会員の皆様、ご協力有難うございました。

<安全巡回結果>

() 内は、昨年度実績を示す

作業名	巡回箇所	巡回対象者	指摘件数
植木作業	61(56)	162(143)	23(13)
除草作業	85(92)	407(379)	24(16)
その他(駐輪清掃他)	62(21)	295(95)	11(3)
合計	208(169)	864(617)	58(32)

各種技能講習会が実施されました。

【襖・障子張り】9月・10月 中央・南・緑の各ブロックにて、それぞれ2日間の講習。定員48人のところ38人の受講でした。各事務所のベテラン会員が講師となり、1日目は障子、2日目は襖張りの実習を行いました。受講者はグループに分かれて、交代しながら張り替え作業をしました。自分の家の襖・障子の張り替えとは違い、代金をもらうお客様の襖・障子を張り替える厳しさを痛感したようでした。



襖・障子張りの実習

【掃除のテクニック】10月 中央・南・緑の各ブロックにて、それぞれ1日の講習。定員90人のところ49人の受講でした。株式会社ダブルビーイングの響城れい先生をお迎えし、マイクロファイバータオルでの乾拭きや、古歯ブラシ、新聞紙などを活用した掃除のやり方を実習しました。「風呂の鏡の掃除方法は?」など受講者からの質問も多くあり、活発な講習会となりました。



掃除のテクニック 実習



毛筆筆耕の実習

【毛筆筆耕】9月 中央・南・緑の各ブロックにて、それぞれ2日の講習。定員45人のところ37人の受講でした。あじさい大学などで書道講師をされている小山莊雪先生による講義で、1日目は主にあて名書きを、2日目は賞状筆耕を中心に行いました。受講者が書き上げた作品を先生に添削していただき、個別に指導を受けることができました。

理事紹介

各ブロックの代表理事一人ずつ紹介致します。



中央ブロック会員代表理事
橋本多吉さん

中央ブロック地区長の推薦を受け、平成28年度のシルバー人材センター第5回定時総会において中央ブロックの会員代表理事に選任された橋本理事を取材しました。

橋本理事は理事専門部会の組織部会に所属し、会員の福利厚生を行っています。現在、全体的行事として会員演芸会を行っています。旅行は、年1回のみ行っていますが、人がなかなか

か集まらないので苦労されています。

これから取り組みとして、歌舞伎や寄席などの観劇を行うのも一考だろうとのご意見を伺いました。

橋本さんはウクレレのサークルを立ち上げ、シルバー会員を対象に講師として4地区の講師をされています。老人ホームやデイサービスで昭和演歌や懐メロなどの演奏を行って慰問されています。今後も楽しく活動していきたいとのことです。

ご活躍を期待しています。ありがとうございました。

(小林)



南ブロック会員代表理事
斎藤利幸さん

斎藤理事は理事会専門部会の総務部会に所属し、部会長を務め、安全管理委員会、地区別懇談会、駅前の清掃業務、自治会主催の行事等々に参加され、活動されています。

総務部会会議は2ヶ月に1回、年6回開催され、基本方針・長期計画、財政、規程・規則、安全就業、運営全般等に関して審議されます。

会員さんから「仕事がない」と多く耳にしま

す。人材センターの基本理念でもある「自主、自立・共働、共助」が老後生活維持とお互いに助け合いながら働くことができる場が大切です。未就業会員を減少させるためにも、就業先の維持拡大、女性向け就業機会の拡充など継続して取り組んでいきますが仕事のやり方などの改善も必要であると考えているそうです。

趣味について伺ったところ、相模原市歩く会に入り、コースの風景・環境と仲間との会話を楽しむなど、健康管理にも気を付けて、余暇を過ごされています。

ご活躍を期待しています。ありがとうございました。

(松本)



緑ブロック会員代表理事
岩里繁雄さん

津久井連絡事務所にて岩里理事のお話を聞きしました。

岩里理事は地区役員として7年経た後、佐藤理事の後を継いで理事に就任した。現在は事業部会に所属、安全管理にも携わっている。

会員の融和のために、かごなどの製作の会の立上げ、また地区の行事（新年会、地区懇談会、

旅行会など）を通じて、会員の意見や相談事を聞き、会員の動向の把握に努めている。入会後、仕事に慣れるように、仕事の様子、やり方を見させている。このようにして草刈・植木などの後継者育成の仕組みを進めている。

趣味は家族と一緒に過ごすことで、家族でよく集まりカラオケ、旅行、正月でいろいろな話を楽しんでいる。

最後に外での仕事は若い人や考え方の違う人と会っていろいろな話をすることが出来て楽しい。といっておられました、家族との一体感が仕事の力となっているようでした。

(山口)



めぐりあいの広場

撮影：シルバー写友会

読者投稿作品

川 柳

年輪のようにだんだんとしわも増え
田名 畠山義喜

配分金見積単価について

来年度（平成30年度）の配分金単価について、理事会において一部改定が行われました。
例)・屋内清掃作業 920円（1時間当たり）
*来年度4月以降の就業から適用されます。

一人一就業開拓のお願い

ひとり1件、集まれば3,000件！と銘打ち、就業開拓運動を実施します。今回、本紙に「依頼文（説明書）」と「PR用チラシ」を同封させていただきました。依頼文をご確認いただき、ぜひご協力ください。

職員の退職について

退職：

平成29年12月12日付

南事務所 臨時職員 小池 友子

平成29年12月31日付

緑事務所 緑事務所長 田島 進志

中央事務所 嘱託職員 中倉 喜代美

津久井連絡所 臨時職員 藤本 裕隆

同好会「きものサークル（中央）」のご案内

この度、きものの他装（他人に着せる）を中心に、練習会などの活動をするきものサークル（中央）が発足しました。主にセンター中央事務所での活動を予定しています。留袖や訪問着、七五三などを就業につなげる目的で練習していきますので、着付けを覚えたい方はもちろん、着付けのご依頼についても、ご相談ください。

TEL: 090-6922-2125 (小川) まで



「シルバーの日」活動を行いました

10月の第3日曜日「シルバーの日」にあわせ、今年も地区ごとに、駅前などのボランティア清掃を行いました。あいにくの雨で、中止、延期をやむなくされた地区も多かった中、雨具を身に着け、実施した地区もありました。地域班では「シルバーの日」以外にも、それぞれの地域に適した色々なボランティア活動や啓発活動を行っています。積極的に参加しましょう。



淵野辺駅前にて